

富士市立中央病院

病院だより

令和5年8月1日

夏号

Vol.61

回覧

- 1P … 地域がん診療連携拠点病院に指定されました
- 2P … 人材育成センターを設置しました、
専門医療の提供～認定看護師が誕生しました～
- 3P … 診療日程表、医師の人事異動
- 4P … 各科紹介～形成外科～、高齢診療科からのお知らせ
看護学生インターンシップ開催
- 5P … 中央病院で働きませんか？職員募集！



●放射線治療装置Clinac-iX



●6月1日開催富士シンポジウム（共催：富士市医師会）



病院だよりバックナンバーは、ここからご覧いただけます。
<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp/annai/byouindayori.html>

地域がん診療連携拠点病院に指定されました

令和5年4月1日、当院は、厚生労働省より地域がん診療連携拠点病院として指定を受けました。
この指定は、専門的ながん医療の提供、地域のがん診療の連携協力体制の整備、患者・住民への相談支援や情報提供などの役割を担う病院として認められたことによるものです。

地域がん診療連携拠点病院について

主な機能

- ・ 集学的治療
（外科的療法・放射線療法・化学療法・緩和ケア）
- ・ 地域連携
（地域連携クリニカルパスを活用した医療連携）
- ・ 相談支援センター
（情報提供・相談支援）
- ・ 研修
（地域の医療従事者向け研修、公開講座の開催）
- ・ 院内がん登録
（厚生労働省が定める標準登録様式の使用、地域がん登録への届出）

静岡県内の地域がん診療連携拠点病院

- ・ 富士市立中央病院
- ・ 順天堂大学医学部附属静岡病院
- ・ 静岡県立総合病院
- ・ 静岡市立静岡病院
- ・ 藤枝市立総合病院
- ・ 磐田市立総合病院
- ・ 中東遠総合医療センター
- ・ 聖隷三方原病院
- ・ 聖隷浜松病院
- ・ 浜松医科大学医学部附属病院
- ・ 浜松医療センター

当院の取り組み（一部）について

●がん相談支援センター

がん相談員基礎研修を受講した相談員が、患者さんやご家族のがんに関する悩みや不安、疑問など、様々な相談に面談・電話にて対応しています。

日 時：月曜日～金曜日
午前8時30分から午後4時まで
場 所：1階 総合相談室

総合相談室 内線2046

●がんサロン「ひだまり」

がんサロン「ひだまり」は、がん患者さん・ご家族同士の語らいの場です。がん患者さん・ご家族が、がんと向き合い、がんと共に自分らしく「生きる」ことをサポートするために毎月1回開催しています。

日 時：毎月第4水曜日
午後2時から午後4時まで
場 所：1階 第1会議室
参加費：無料

総合相談室 内線2046

●がんに関わる認定看護師の活動



皮膚・排泄ケア認定看護師
若林 久美子

がんによる創傷や排泄障害などの問題を改善し、より良い生活を送っていただくための連携サポートをしています。



緩和ケア認定看護師
池田 康恵

診断時から、患者さんと医師の橋渡しや治療方針等の意思決定の支援をしています。体や心のつらさのケアをし、自分らしく過ごせるように支えます。気がかりなことをお聞かせください。



がん化学療法看護認定看護師
村松 由貴子

主治医から抗がん剤治療をすすめられた時点で、使用する薬剤について説明しています。副作用やその対策について、総合相談室と連携して対応しています。



人材育成センターを設置しました

1年の準備期間を経て、令和5年4月に「人材育成センター」を設置しました。当センターは医師、看護師、事務職員の多職種で構成され、職員が勤務しながら成長できる病院づくりを目指しています。

日進月歩の医療を提供するために医療者は毎日の業務を行いながら、新しい知識や技術を身につけていかなければなりません。同時に、患者さんやご家族に心から寄り添うことができる医療者としての成長が欠かせません。そして、成長した職員は自らが高度な医療を提供すると同時に、若い医療者の育成に努めます。

当院はこれまで、高度な医療を提供しながら人を育む風土に富んだ病院に成長してきました。特に職員同士が協力し合う風土は何にも替えがたい財産となっています。当センターでは、この恵まれた環境を基盤に、新規採用職員研修、初期・後期医師臨床研修、看護師特定行為研修等の企画・実施に加え、職員のキャリア支援や医学生をはじめとする医療者を目指す学生の実習や見学に対応しています。

各部門で協力し、昨年度1年をかけて作成した「人材育成方針・人材育成計画」に基づいて、病院を挙げてその実現に向かいます。よろしくお願いいたします。

病院が目指す職員像

- ① 生命（いのち）の尊さを大切に、心を尽くす職員
- ② みんなで協力し、最善の医療を提供する職員
- ③ 市民の信頼に応え、地域に貢献する職員
- ④ 目標に向かって自分を高め、努力する職員



センター長兼診療参事
笠井 健司



新規採用職員研修（全体研修）の様子



新規採用職員研修（先輩と語る）の様子



初期臨床研修医の勉強会（採血）の様子



初期臨床研修医と医学生の勉強会（縫合）の様子

専門医療の提供 ～認定看護師が誕生しました～



感染管理認定看護師 6B病棟 勝又 陸

感染管理認定看護師の役割は、患者さん・ご家族、職員と病院に関わる全ての人を感染症から守ることです。その役割を果たすため、感染対策チーム（ICT）のメンバーとして、自部署をはじめ全ての部署において多職種と連携し、専門性を生かした感染対策を推進していきます。

富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

令和5年8月1日現在

診療科 (部長名) (責任者)		月	火	水	木	金	(備考)
内科	初診	白木 石井	藤井 友 秋山	去川 佐野	中村 黒田	山田 田村	谷口医師は午後、予約のみ 《藤井常医師の初診は完全紹介予約制》 月曜の山田医師は午前、比企医師は午後 月曜の高橋康医師は午前、宮崎医師午後 水曜の谷口医師は午後、予約のみ 金曜の秋山医師は午前、笠井医師は午後
(血液内科)《藤井常宏》 (糖尿病内分泌科)《廣津貴夫》 (呼吸器内科)《木村哲夫》 (腎臓内科)《高橋康人》 (消化器内科)《金井友哉》		藤井 常 山田/比企 木村 高橋康/宮崎	山崎 児島・木村 笠井	廣津・谷口 木村 松本	藤井 常 山崎 木村 高橋 康	藤井 常 廣津 木村・柴田 秋山/笠井	
(脳神経内科)《河野 優》		金井 丹羽 河野	金井 桐生 中川	鳥巢 桐生 河野	中野 小森 高橋麻/幕	佐伯 河野	木曜の高橋医師は奇数週、幕医師は偶数週
高齢診療科《鈴木英訓》			鈴木			鈴木	《初診は完全紹介予約制》※院内標榜科
精神神経科《外岡雄二》		外岡		外岡	外岡	白川	《初診は金曜、完全紹介予約制》
循環器科 (循環器内科)《阪本宏志》	初診	野村	阪本	阪本	富永	河津/前原	金曜の河津医師は奇数週、前原医師は偶数週
(心臓血管外科)《田口真吾》		富永 河津・前原 田口		谷川	野村 前原	阪本 成瀬	月曜の河津医師は午前、前原医師は午後 金曜の成瀬医師は偶数週
小児科《秋山直枝》					松岡	村木※	※午前のみ
		尾形 村木	村木※ 秋山※	野中※ 海野	尾形※ 秋山※	野中 秋山	
外科《鈴木俊雅》	初診	交代制 福島	交代制 吉田	交代制 梶本	交代制 梶本※	交代制 良元	木曜の交替制は午前9時から9時半、11時以降 ※は午前のみ 金曜の柏木医師は第4週のみ 木曜の小児外科は午前のみ、第5週は休診《初診は完全紹介予約制》 木曜の森川医師は9時半から11時《初診は完全紹介予約制》 木曜の神尾医師は第3週
(乳腺疾患)：女性専用の外来			良元※	鈴木※	小児外科 森川※ 神尾※	柏木	
整形外科《奥津裕也》		三橋 金谷 小林	奥津 徳久 笹本	交代制	三橋 徳久 笹本	奥津 金谷 小林	水曜は初診のみ《初診は完全紹介制》 水曜の診察は午前9時半から11時まで
脳神経外科《野田靖人》		大川 野田	橋本 渡邊	坂本 野田	橋本 野田	渡邊	水曜の坂本医師は1・3・4・5週の午後
形成外科《坊 英明》		坊 稲葉	坊 稲葉	西村 稲葉		坊 稲葉	《初診は完全紹介制》 木曜は予約のみ(手術日)
泌尿器科《村上雅哉》		小口 今井	村上 定兼	近藤 定兼/笠井	後藤 笠井	村上 今井/近藤	水曜の定兼医師は奇数週、笠井医師は偶数週 金曜の今井医師は奇数週、近藤医師は偶数週 《初診は完全紹介制》受付は午後1時～2時
(排尿障害)：女性専用の外来			笠井				
産婦人科《矢田大輔》	初診	井上 矢田	田島 交代制	交代制	矢田 井上/大嶽	古川 交代制	《婦人科初診は完全紹介制》 木曜の井上医師は奇数週、大嶽医師は偶数週
(婦人科疾患)：女性専用の外来	妊婦健診	田島	交代制	廣中	古川	井上	《再診のみ》水曜の鈴木医師は偶数週、金山医師は偶数週午後のみ
眼科《藤谷暢子》		藤谷 渡辺	藤谷 渡辺	藤谷 渡辺	藤谷 渡辺※	藤谷 渡辺	※木曜の渡辺医師は第2・4・5週
耳鼻いんこう科《児玉浩希》	初診	土田 児玉 渡邊	交代制	児玉 渡邊 土田	渡邊 土田 児玉	交代制	
皮膚科《津嶋友央》		津嶋 清/田嶋	津嶋 田嶋	津嶋/田嶋	津嶋 田嶋	津嶋 田嶋	水曜の津嶋医師は奇数週、田嶋医師は偶数週 月曜の清医師は第1・3週、田嶋医師は第2・4・5週
放射線画像診断科《加納瑠為》		加納	加納	加納	加納	加納	《初診は完全紹介予約制》
放射線治療科《野中穂高》		野中	野中	野中	野中	野中	《初診は完全紹介予約制》
歯科口腔外科《井出正俊》		渡辺 井出 吉田 大岩	渡辺 井出 吉田 大岩	渡辺 井出 吉田 大岩	渡辺 井出 吉田 大岩	渡辺 井出 吉田 大岩	金曜の渡辺歯科医師は初診のみ 水曜の井出歯科医師は初診のみ 月曜・木曜の吉田歯科医師は初診のみ 火曜の大岩歯科医師は初診のみ 木曜の勝山歯科医師は不定期月1回
派遣歯科医師				派遣歯科医師	派遣歯科医師		
緩和ケア外来			梶本				《初診は完全紹介制》梶本医師は奇数週の午前

※都合により、内容が変更になることがあります。
※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動について

退任日：令和5年6月30日

就任日：令和5年7月1日

診療科	退任医師名	就任医師名
整形外科	関谷 太希	小林 一輝
	斉藤 真司	徳久 博三
泌尿器科	吉田 春生	小口 高広
	—	定兼 伊吹
放射線画像診断科	榎 啓太郎	加納 瑠為

形成外科

形成外科とは、体の表面の変形や欠損などの異常を主に手術によって「機能」も「かたち」もなるべく正常に近づけることを目的とする科です。当院では現在常勤医2名と非常勤医1名の体制で、手や顔面の骨折、眼瞼下垂、腫瘍、皮膚欠損やケロイドの治療、レーザー治療などを行っております。

診療する部位は全身にわたるため皮膚科、眼科、整形外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科など他科とも協力して最適な診療を心がけています。

当院の形成外科で患者さんの数が最も多いのは「手」に関する治療です。けがによる骨折、脱臼、腱損傷、痛みの原因となる腱鞘炎や関節症、しびれの原因となる手根管症候群や肘部管症候群などの治療を行っており、マイクロサージャリ

ー(顕微鏡)を用いた指の再接着術も行っております。手の治療はリハビリテーションもとても重要であり、当院の作業療法士と連携して治療にあっています。

今後も最新の知見を取り入れ、地域の皆様に安全で質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。



医員 稲葉 暎子 医長 坊 英明 非常勤医師 西村 礼司

高齢診療科からのお知らせ

老化は誰もが実感する生理的現象で、生活に色々な支障が生じてきます。高齢の患者さんの様々な愁訴に対して明確な診断・病名がつけにくいことも多くあり、ご本人だけでなく、ご家族も不安やストレスを抱えている場合が見受けられます。

当科は、そのような患者さんの生活上の悩みやご家族の苦労・不安などに寄り添い、支援します。

「お医者さん」に聞いてみたいことや在宅での生活に関することなど、お気軽にご相談ください。セカンドオピニオンも承ります。 ※初診は完全紹介予約制です。



部長 鈴木 英訓
高齢診療科

看護学生インターンシップ開催

これから就職活動を始める、または就職活動中の学生の皆さん！実際に看護の仕事を経験し、職場の雰囲気を感じてみませんか？充実した1日が過ごせるよう体験プログラムを用意し、スタッフ一同心よりお待ちしております。

実施日 令和5年8月2日(水)、9日(水)、23日(水)、30日(水)、9月6日(水)

※当院ウェブサイトの案内に沿ってお申し込みください。



看護部

中央病院で働きませんか？職員募集！

詳細は当院ウェブサイトをご確認いただくか、病院総務課人事担当までお問い合わせください。随時、病院見学も受け付けております。

正規職員採用試験情報

試験日 8月27日(日)

職種 理学療法士
看護師 他



会計年度任用職員



登録情報



電子申請フォーム

病院総務課 人事担当

理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

令和5年度病院指針

高めよう知識と技術 提供しよう安全な医療

基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病気や治療、療養生活に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～※	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2046
化学療法の副作用相談会(ケア・爪・脱毛)	第4水	10:00～12:00	2階第3会議室	内線2046
医療福祉相談 医療・保健・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室(臨床検査科)	内線2267
フットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア)	水	9:00～11:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	月～金	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

宝くじ
公式サイト

宝くじがネットで購入できる!

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

宝くじ公式サイト | Q



お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192(ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777(有料)

お弁当のご注文承ります

黒毛和牛



カルビ弁当 | 1,580円(税込1,706円)



ハーフ&ハーフ弁当[牛/豚]
1,280円(税込1,382円)

別館 tel.0545-53-8929 富士みなみ店 tel.0545-60-3012
はなれ tel.0545-54-1191 新富士駅店 tel.0545-61-8929
富士宮店 tel.0544-26-8929 www.k-shoen.com

広告募集

富士市立中央病院「病院だより」第62・63号(11/1、2/1発行)について、下記のとおり広告を募集しています。

- 掲載料 1枠30,000円/号(消費税及び地方消費税込)
- 発行部数 約9,600部/号(市内回覧及び関係機関へ配布)
- 募集期間 随時 ※枠が埋まり次第、募集を終了します。
- お問い合わせ 病院総務課(内線2216)

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市立中央病院病院だより第61号 令和5年8月1日発行(年4回発行)
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL.0545-52-1131 FAX.0545-51-7077
E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務部病院総務課(内線2216)



富士市立中央病院ウェブサイト
http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp